

近代国家を目ざして

ノルマントン号事件の風刺画から考える

教科書 184 ページの  の風刺画を見て考えましょう。

- ① ノルマントン号事件の風刺画にえがかれた人々がどのようなことを言っているかを想像して、せりふをつけてみましょう。



- ② この事件について知った当時の日本人が、どのように思ったかを想像しましょう。

※①は、実際には、ノルマントン号事件の翌年よとねんに、フランスの船の遭難事件そうなんが起きたとき、当時日本にいたフランスの画家が、前年のノルマントン号事件でのイギリスの対応を比べて、皮肉をまじえてえがいたものです。風刺画の下には、「いま何ドル持っているか。早く言え。タイム・イズ・マネー（時は金なり）だ」と書いてあります。ここでは、自由に考えて、せりふをつけてみましょう。